日本の主張13、<12
12
12
12
12
12
12
12
13
14
15
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16
16<br

編集·発行全国学童保育連絡協議会

〒113-0033 東京都文京区本郷3-26-1 本郷宮田ビル4階 TEL● 03-3813-0477 FAX● 03-3813-0765 E-MAIL● zghrk@xui.biglobe.ne.jp



特集「伝えあう」は 「わかりあう」への第一歩

「伝えあい」は、互いに「わかりあう」関係を築くことにつながり、 子どもの成長を支え・見守るうえで大きな役割を果たします。 今回の特集では、子どもの日々の生活を支える 指導員と保護者の「伝えあい」の大切さを あらためてたしかめあいます。

- ◆共に考えあい、 たしかめあえる学童保育を大切に
- ◆子どもと保護者の安心を育む 一助になることを願って
- ◆指導員のあたたかなまなざしを感じて
- ◆「おかえり」からはじまる安心の居場所
- ◆学童保育の生活を支える 保護者と指導員の伝えあい 編集部



- ずいそうどうして私は発光生物の研究者になったのか大場裕一
- 講座 子どもの発達・学力をめぐって(第3回) 不登校理解の歩み馬場久志
- 連載 食を通じて日々を楽しむ (第9回) **冬がやってまいりました** 高橋比呂映

● 1冊391円 (定価) ● A5サイズ ● 毎月15日発行

月刊『日本の学童ほいく』	年月号より毎月()冊定期購読 *「○月号のみ □ 冊」との注文も承ります。
お名前	
〒 - K - K - K - K - K - K - K - K - K -	
Eメール	@
お電話	

ご注文は全国学童保育連絡協議会または下記まで

- ●ご記入いただいた個人情報は、『日本の学童ほいく』をお届けすること、購読の申し込みなどに関する問い合わせの際に利用させていただきます。
- ●全国学童保育連絡協議会の個人情報保護方針にもとづき、ご本人の許可なく第三者への提供は行いません。
- ●ご購読の申し込みはお近くの学童保育連絡協議会、または全国学童保育連絡協議会までどうぞ。
- ●定期購読は1年分の前納払いを基本とさせていただきます。ご入金後に購読を中止される場合でも、返金はいたしかねますのであらかじめご了承ください。